



内戦・震災からの復興と観光

グアテマラ共和国の厚生省で長く勤務され、現在、内務省アドバイザーでもあり、ハリケーン「スタン」被害後の復興に大きく関わったルベン・ゴンザレス医師をお招きし、「内戦・震災からの復興と観光」と題したセミナーを開催いたします。

「復興マネジメント」「リスクマネジメント」は、近年観光分野においても注目されつつある課題です。今後起こり得るさまざまなリスクについて、また更なる復興についてともに考えてみませんか。

参加申込・参加費は不要です。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

2014年

1月30日(木)

13:10 ~ 14:40

会場 観光学部棟 T-101 教室

講師 ルベン・ゴンザレス

元 WHO 中南米支局顧問、グアテマラ共和国内務省アドバイザー、医師

通訳 野田 日向 和歌山大学国際教育研究センター 特任助教

※ 講演はスペイン語で行われます。



ルベン・ゴンザレス (Ruben Gonzalez)

1961年グアテマラ生まれ。
グアテマラ・サンカルロス大学医学部卒業。

サンカルロス大学研究部主任、グアテマラ保健省局長、WHO 中南米支局顧問などを経て現在に至る。マヤの伝統医学の保健活動への導入、また、和歌山大学や和歌山県の女性奉仕団体と協力して内戦被害者やハリケーン被災者の救援活動を展開している。

問い合わせ先

和歌山大学観光学部 観光教育研究センター

〒640-8510 和歌山市栄谷 930

TEL/FAX 073-457-8553

E-mail tourism-er@center.wakayama-u.ac.jp